

ア 信州農畜産物のブランドの確立

「おいしい信州ふード（風土）」を、厳選された信州農畜産物の統一ブランドとし、県民の購入と県民からの「おいしさ」の発信を促すことにより、信州農畜産物全体の認知度を高めます。

また、新たな戦略的な販路拡大を行う推進体制を整備し、ブランド戦略を県内統一的に展開します。

【達成指標】

項目	平成24年度	平成29年度 (目標)	設定の考え方
「おいしい信州ふード（風土）」の認知度	県内 24.3 % 県外 -	県内 75% 県外 25%	「おいしい信州ふード（風土）」のをブランド力の向上を計る数値として、県内の3/4、県外の1/4の住民の認知をめざす 【県内】 県民モニターアンケート 【県外】 インターネット等による調査

【目指す5年後の姿】

- ◆ 「おいしい信州ふード（風土）」を県民が共有し、県民一人ひとりが積極的に「おいしさ」などの情報を多くの人に向けて発信しています。
- ◆ 「おいしい信州ふード（風土）」の認知度が向上することにより、信州農畜産物全体のブランド力が高まり、多様な品目の生産が拡大しています。
- ◆ 信州農畜産物が県外や海外で認知され、選択・購入されるとともに、信州ならではの食を求めて、国内外から消費者が県内を訪れています。
- ◆ 統一的なブランド戦略により、信州産農畜産物の信用力が高まっています。

【展開する施策】

- 「おいしい信州ふード（風土）」の周知と参加促進
 - 県民に対し、県内の市町村・企業と連携し、シンポジウムの開催、情報発信などを実施します。
 - 県外に対し、「おいしい信州ふード（風土）」大使による強力な情報発信やトップセールス、海外でのフェアなどを実施します。
 - 「食」の魅力による県内への国内外からの誘客を促進し消費拡大を図るため、観光業等の関連産業等と連携し、「おいしい信州ふード（風土）」を活かした旅行商品の造成を促進します。
 - 信州農畜産物のファン層を拡大するため、実需者等の産地見学会を開催します。
- 県認定制度の適正な運営と推進
 - 審査委員に外部有識者を含めることにより、客観的な視点と公平性を確保し、適正な運営を行います。
 - 長野県が全国に先駆けて実施した「長野県原産地呼称管理制度」「信州プレミアム牛肉認定制度」で認められた農畜産物のおいしさ、品質の信頼性についてホームページ等により県内外に情報発信します。
 - 「信州伝統野菜認定制度」で認定された信州の伝統野菜及び伝承地について、気候風土や物語に裏打ちされたヘリテイジであることを県内外に情報発信します。

◆ 全国シェアが高い品目等のブランド化の推進

- トップセールス、商談会等に併せ、環境にやさしい農業により生産された信州農畜産物のPRを行い、ブランド力の向上を図ります。
- 実需者ニーズを把握し新たなマーケットを創出するとともに、マーケットからの情報を生産現場にフィードバックすることにより、「おいしい信州ふード(風土)」等の品質向上、生産拡大を進めます。



【県認定制度のロゴ】

【原産地呼称管理制度官能審査会】

【信州農畜産物全体のブランド力向上】

